社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

小幡地域における観光資源を活用した地域活性化（第３期）（第7回変更）

令和 ７ 年 ３ 月

群　　馬　　県　・　甘　　楽　　町

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和７年１月

計画の名称	1　小幡地域における観光資源を活用した地域活性化（第３期）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	群馬県甘楽町		

計画の目標

群馬県甘楽町小幡は、織田氏（織田信長の二男信雄が藩祖）の統治時代に築かれた武家屋敷をはじめ昭和初期までの建造物が多く現存し、市街地の区画は藩政時代の町割りとほぼ重なっており、旧城郭内や用水に利用された石積みなどとの調和により城下町としての風情を色濃く残している。
甘楽町はこうした歴史・文化遺産を活かしたまちづくりを推進し観光の振興により地域の活性化を図っている。
・文化財（歴史的風致形成建造物）の活用を図る。
・来訪者の回遊性を高めるため案内板・情報板等の整備充実を図る。
・景観保全のため修景整備を推進する。
・楽山園周辺において道路の美装化や周遊施設の整備を推進し、回遊性及び景観の向上を図る。
・甘楽総合公園内において、園路整備を実施し、周辺施設への回遊性の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

・群馬県甘楽町のシンボルである名勝楽山園入園者数44,700人（H30）から45,200人（R6）に増加
・駅からハイキングによる来訪者数130人（R1）から180人（R6）に増加
・まち歩きの拠点である道の駅甘楽の年間入込客数418,200人（R1）から430,000人（R6）に増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（R1当初）	中間目標値（R4末）	最終目標値（R6末）	備考
国指定名勝楽山園入園者数を町教育委員会統計数値により調査する。	44,700人／年	45,000人／年	45,200人／年	
駅からハイキングによる来訪者数を産業課統計数値により調査する。	130人／年	160人／年	180人／年	
道の駅甘楽の入込客数を産業課統計数値により調査する。	418,200人／年	425,000人／年	430,000人／年	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	151.8百万円	A	89.6百万円	B	62.2百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	甘楽町	直接	甘楽町	甘楽町小幡地区第３期都市再生整備計画事業		甘楽町	━	━	━	━	━	89.6			
												合計		89.6			

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-B-3		一般	甘楽町	直接	甘楽町	案内板・情報板等整備事業	１箇所	甘楽町					━	1.0			
1-B-4		一般	甘楽町	直接	甘楽町	楽山園周辺道路美装化整備事業	L=480m	甘楽町	━	━				12.6			
1-B-5		一般	甘楽町	直接	甘楽町	大手門周辺公園整備事業	A=5,500㎡	甘楽町				━	━	48.6			
												合計		62.2			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B-3	1-A-1（都市再生整備事業）と併せて案内板・情報板整備を推進することにより歴史的風致に対する認識が深められ、回遊性の高いネットワークの形成も図られる。	
1-B-4	1-A-1（都市再生整備事業）と併せて道路の美装化整備を実施することにより景観が向上し、美しく魅力的な街なみ形成が図られる。	
1-B-5	1-A-1（都市再生整備事業）と併せて城下町の入口である大手門周辺を公園として整備することにより景観及び周遊性の向上が図られる。	

C　効果促進事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	備考
												合計		0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	備考
												合計		0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

交付金の執行状況

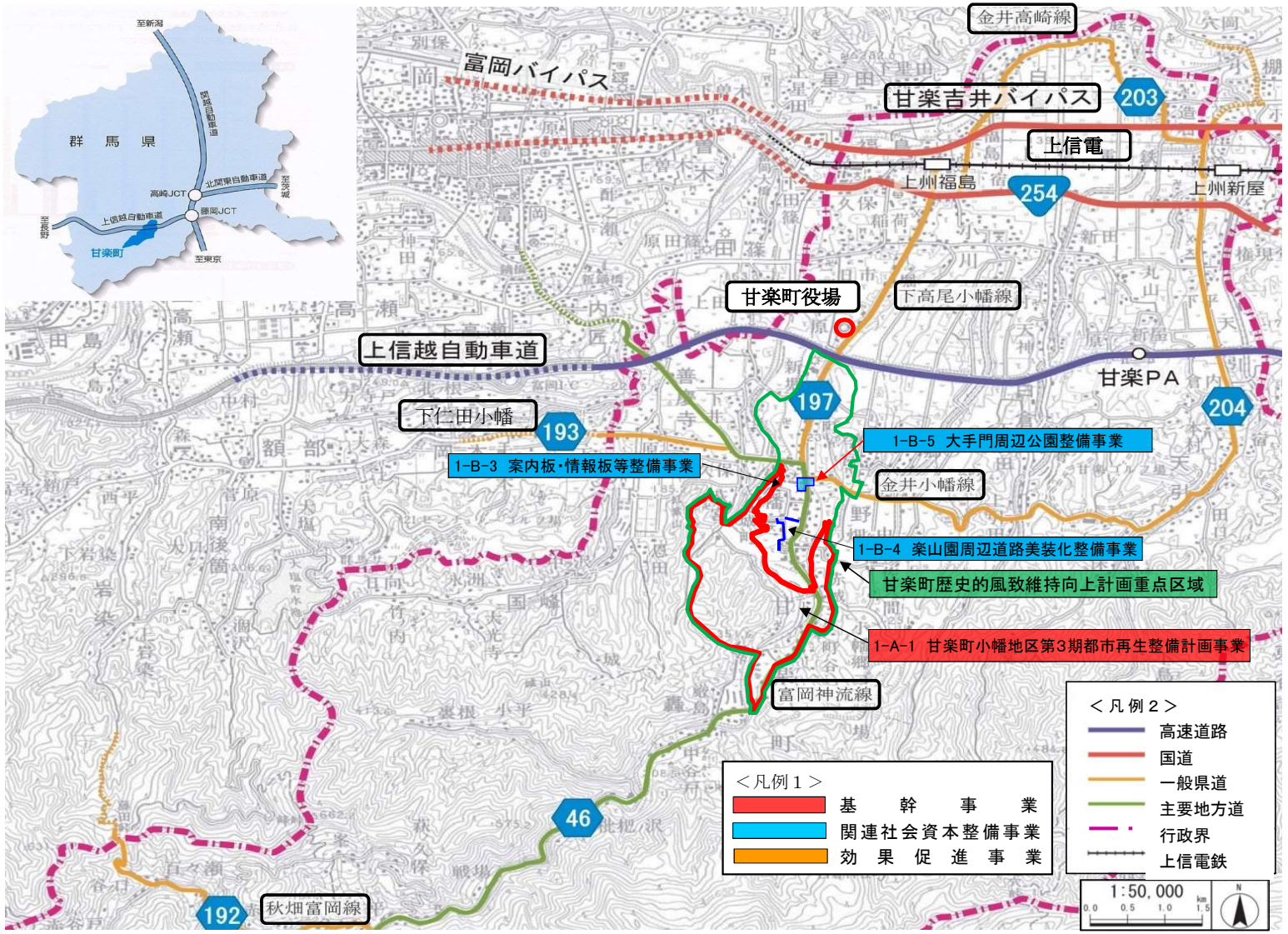
（単位：百万円）

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	14.7	3.1	6.2	15.3	27.6
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0.0	0	0
交付額 (c=a+b)	14.7	3.1	6.2	15.3	27.6
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0.0	0	0
支払済額 (e)	14.7	3.1	6.2	15.3	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

※　令和２年度以降の各年度の決算額を記載。

参考図面（社会資本整備総合交付金　市街地整備）

計画の名称	1　小幡地域における観光資源を活用した地域活性化（第３期）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	群馬県甘楽町



都市再生整備計画

甘楽町小幡地区第3期（第7回変更）

群馬県　甘楽町

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	□
都市再生整備計画事業	■
まちなかウォーカブル推進事業	□

目標及び計画期間

様式（1）-②

都道府県名	群馬県	市町村名	甘楽町	地区名	甘楽町小幡地区第3期	面積	131 ha

計画期間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度	交付期間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度

目標

・観光資源（歴史文化遺産）を活用した交流のまちづくりを推進し地域の活性化を図る。
・来訪者の需要に対応した観光的要素と継承されてきたまち並みとの調和を図りながら城下町小幡独自の風情・まち並みを創出して交流人口の増加を図る。
・歴史文化遺産を維持・保存しながら歴史的景観の整備と史跡や施設間相互の回遊性向上を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況
・ 地区内の観光産業は、長引く景気低迷と観光客の動向やニーズの変化に対応できず、相対的に観光地としての魅力が低下している。
・ 交流人口の確保に努めているが、地区内に交流施設が少なく在住・来訪者の連携が極めて低い。
・ 歴史的風致建造物への周遊ルートについて、景観整備が整っていない。

課題
・ 交流人口が減少傾向にあり歯止めをかけ、増加に転じなければならない。
・ 来訪者にとって城下町小幡の中核となる名勝楽山園からの回遊性が乏しいため、他の歴史文化遺産を整備し活用することで回遊性を高めなければならない。
・ 歴史的風致建造物への周遊ルートについて、景観整備を推進し、魅力的な街なみの形成を図らなければならない。

将来ビジョン（中長期）
・ 本事業の実施により、「城下町小幡地区」に立地する商業系施設では、多くの日帰り観光客との交流が起こり、新規出店や新文化の発信基地となることが予想される。
・ 当該地区全体が来訪者にとって回遊しやすくなり、地域住民とのふれあいの機会が増える。
・ 地区内の回遊性が高まり賑わいが起こることが予想される。
・ 小幡地区周辺には、住宅街が形成され就業者や起業者の転入を促すことになり、地区内の人口増が期待される。

目標を定量化する指標

指　標	単 位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
国指定名勝楽山園入園者数	人／年	年間入園者数（町教育委員会統計数値）	目標に対応し、歴史的風致の核である名勝楽山園を中心に城下町独自の風情・まち並み創出により観光客が増加し地域活性化が進む。	44,700	平成30年度	45,200	令和6年度
駅からハイキングまち歩き客数	人／年	年間まち歩き客数（産業課統計数値）	目標に対応し、景観整備と周遊性の向上により、まち並みの魅力が高められ、まち歩き客の増加が見込まれる。	130	令和1年度	180	令和6年度
道の駅甘楽の入込客数	人／年	年間入込客数（産業課統計数値）	目標に対応し、景観整備と周遊性の向上により、まち並みの魅力が高められ、まち歩きの拠点である道の駅甘楽の入込客の増加が見込まれる。	418,200	令和1年度	430,000	令和6年度

整備方針等

様式（1）-③

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
【歴史的資源を活用した魅力の向上】 ・城下町小幡の再生のために、歴史的な観光地として相応しい環境を整える。歴史的文化遺産を保存しながら、競争力の高い観光地の形成に資する、美しく魅力的な街なみを形成するための整備を推進し、移動しながらもゆったりとして小幡地区の歴史文化遺産と風致を楽しめるよう配慮する。	◎基幹事業 ・公園：織田公公園内整備 ・公園：甘楽総合公園内園路連絡橋整備 ・公園：甘楽総合公園内園路整備 ・地域生活基盤施設：小幡周遊拠点駐車場整備 ・高質空間形成施設：楽山園内照明施設整備 ・高質空間形成施設：小幡周遊園路整備

その他
【まちづくりの住民参加】 ・同地区内の中部を流れる雄川堰を、自治会の輪番制により継続的に清掃を実施している。また、ボランティア活動や官民の協働により道路のゴミ拾い、公園の草刈りや花木の植栽など幅広い住民参加の活動が継続的に推進されている。 ・同地区内の行政区等の会議により、行政等の事業に対して情報収集・評価する機能が継続的に確立されている。 【官民連携事業】 ・同地区内では、甘楽町観光協会などによる多様なイベント等が実施され、これらの運営・管理は官民共同参加方式をとり、継続的に推進されている。

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（都市再生整備計画事業）

様式（1）-④-2

交付対象事業費	89.6	交付限度額	40.32	国費率	0.450

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業 / 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路														
公園	織田公公園内整備	甘楽町	直	A=2,485㎡	R2	R4	R2	R4	33.5	33.5	33.5		33.5	
公園	甘楽総合公園内園路連絡橋整備	甘楽町	直	A=40.6㎡	R6	R6	R6	R6	18.7	18.7	18.7		18.7	
公園	甘楽総合公園内園路整備	甘楽町	直	A=814.6㎡	R6	R6	R6	R6	5.7	5.7	5.7		5.7	
古都保存・緑地保全等事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	小幡周遊拠点駐車場整備	甘楽町	直	A=1194.5㎡	R5	R6	R5	R6	14.3	14.3	14.3		14.3	
高質空間形成施設	楽山園内照明施設整備	甘楽町	直	L=300m	R2	R2	R2	R2	7.8	7.8	7.8		7.8	
高質空間形成施設	小幡周遊園路整備	甘楽町	直	A=79.3㎡	R5	R6	R5	R6	9.6	9.6	9.6		9.6	
高次都市施設 地域交流センター														
観光交流センター														
まちおこしセンター														
子育て世代活動支援センター														
複合交通センター														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業														
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計									89.6	83.9	89.6	0.0	89.6	0.0 …A

統合したB／Cを記入してください

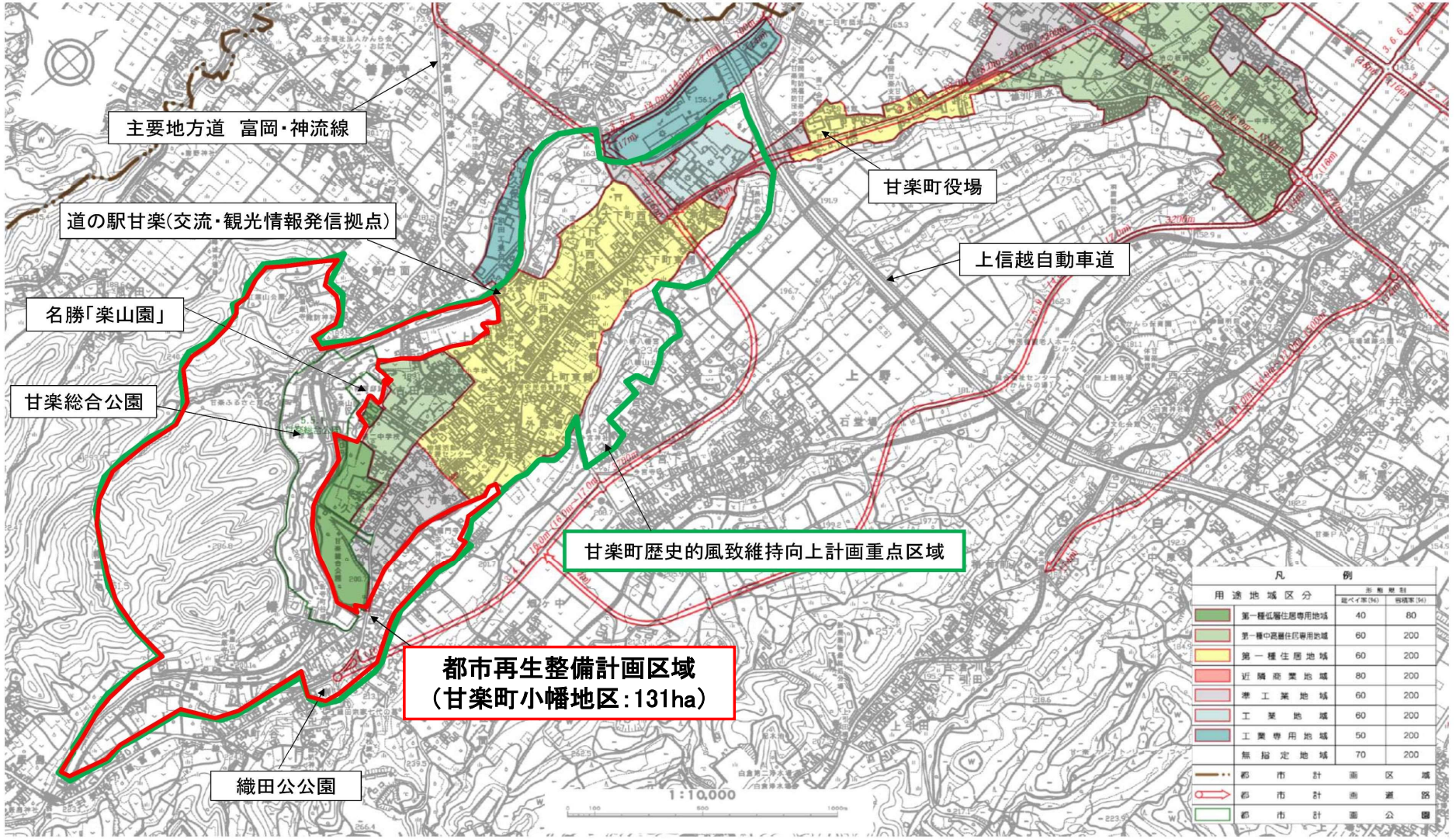
提案事業

事業 / 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業													
事業活用調査													
まちづくり活動推進事業													
合計									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 …B
												合計(A+B)	89.6

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
関連社会資本整備事業	案内板・情報板等整備事業	甘楽町	国土交通省	1箇所		○			R6	R6	1.0
関連社会資本整備事業	楽山園周辺道路美装化整備事業	甘楽町	国土交通省	L=480m		○			R2	R3	12.6
関連社会資本整備事業	大手門周辺公園整備事業	甘楽町	国土交通省	A=5,500㎡		○			R5	R6	48.6
合計											62.2

都市再生整備計画の区域

様式(1)-⑥

甘楽町小幡地区第3期 （群馬県甘楽町）	面積	131 ha	区域	甘楽町小幡地区（行政区第1区、第2区、第3区）の一部